

1 単元名 総合「森林の素材を利用したものづくり」 2時間

2 対象 第1学年 8名

3 単元のねらい

- 身近にある森林に目を向け、森林の果たす役割や様子、環境についての関心を深め、課題を探る力を高める
- 体験的な活動を通して、課題を追求し、よりよく解決する力を身につけ、生き抜く力を養う。

4 指導過程

T1 T2は外部講師に依頼した。

活動内容	時間	担当	教師の支援
1 作業場所までの森林散策を行い、森林の特性について知る。	10	学年教師	・森林には複数種の樹木がある事に気付かせる。
2 木工素材の特性の説明を受ける。	10	T1 T2	・形や色に注目できるよう声をかける。
3 ペン型キーホルダーの作成を行い、工具の使い方を身につける。	20	T1 T2	・工具での怪我がないように観察する。 ・破損等がないよう注意喚起を行う。
4 木工クラフトを作成する。 (1)デザインを考える (2)様々な素材を選び、加工する。 (3)ホットボンドなどを使って部品を接合し、作品を作成する。	50	T1 T2 学年教師	・生徒のアイデアを実現できるよう助言する。 ・工具での怪我がないように観察する。 ・ホットボンドでのやけどに留意する。
5 素材のどんな点を生かしたか互いに確かめ合う。	10	学年教師	・互いの良さを認められるよう促す。 ・持ち運びに注意するよう伝える。

5 事後指導

- ・帰校後、活動を振り返り作文にまとめる。
- ・作品は教室内に展示し、互いに鑑賞できるようにする。